

令和2年第6回（8月）瀬戸内市議会定例会一般質問通告一覧表

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1	12 番 小野田光	1. 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事業の実施について	(1)多くのイベントや行事を中止する中で山鳥毛特別陳列の開催を進めているが、他の行事との違いや進める意義は	市長 副市長
		2. 各種計画と事業のあり方について	(1)道の駅や保育施設等、整備計画がないままに、事業予算を計上しているように見受けられるが、具体的な全体計画を示すべきではないのか	市長 副市長
2	4 番 日下俊子	1. 市のホームページについて	(1)ホームページのリニューアルが計画されているが、スケジュールは (2)平成26年度に約830万円をかけてリニューアルしているが、その際の課題と、改善できた点は (3)今回1千万円をかけてリニューアルをするが、その際の課題と改善目標は	市長 副市長 総合政策部長
		2. JR駅前整備について	(1)平成29年3月に策定した瀬戸内市JR駅前整備計画について、進捗状況と今後のスケジュールは (2)長船駅の課題であるバリアフリー化、駅前の道路整備等の対応は	市長 副市長 産業建設部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3	10 番 島津幸枝	1. 小中学校の環境整備について	(1) 学校体育館のエアコン設置の検討状況は (2) トイレの洋式化と乾式化の一斉整備をしては	市長 教育長 教育次長
		2. 子育て世帯の負担軽減について	(1) 学校給食費の公会計化を図り、給食費と学級費について集金制から口座引き落としに切り換えては (2) 学校給食費を無償化しては	市長 教育長 教育次長
4	8 番 竹原 幹	1. 洪水対策について	(1) 吉井川の氾濫も起こりうることを考えられるが、堤防の決壊を防ぐ対策、対応は (2) 行幸小学校は指定緊急避難場所として、屋上を使用可能にするなどの機能強化をすべきでは	市長 教育長 総務部長 産業建設部長 教育次長
		2. 公園行政について	(1) 市内の公園等の実態調査を行うとのことだが、調査目的、調査内容、調査方法は	市長 総合政策部長 こども・健康 部長
5	13 番 石原芳高	1. 新火葬場の建設について	(1) 葬儀の形態も様変わりしているが、現状に合わせた規模の火葬場にすべきではないのか	市長 環境部長
		2. 地域の諸問題への対応について	(1) 以前は地域で自発的に行われていた軽微な草刈りや陥没の補修等、生活道路の保全も高齢化によって今では困難な状況である。そのような地域の諸問題に柔軟に対応できる職員の育成や雇用の考えは	市長 副市長 総務部長 総合政策部長 産業建設部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
6	7 番 河本裕志	1. 高齢者支援について	(1) 猛暑が続く熱中症などにより命の危険が報道されていることから、次の点について問う ① 7月、8月の熱中症搬送数と室内、屋外、年齢分布など、その内訳は ② 低所得高齢者世帯の数は ③ 市として高齢者の命を守るためにも、エアコン設置の補助制度を考 えては	市長 福祉部長 消防長
		2. コロナ禍での対応について	(1) これから冬になると季節性インフルエンザ等と新型コロナウイルス感染症の同時流行が懸念されるが、その対策は	市長 病院事業管理 者 こども・健康 部長 病院事業部長
		3. 小中学校のバリアフリー 対応について	(1) バリアフリー法が改正され、バリアフリー基準適合義務の対象施設に 公立小中学校が追加された。避難所に指定されている小中学校の現状 と、今後のバリアフリー整備計画は	市長 教育長 総務部長 教育次長
7	6 番 厚東晃央	1. 小中学校の学習環境につ いて	(1) コロナウイルス感染症拡大予防のためにも少人数学級を実施すべきで は (2) 市独自で教員や支援員の増員をすべきでは	市長 教育長 教育次長
		2. 地域の用水路や排水路の 管理等について	(1) 高齢化により地域の用水路や排水路などの管理ができなくなっている が、対策が必要では (2) 水質汚濁防止法により生活排水対策を推進していく必要があるが、実 態の把握と対策をどのように講じているか	市長 環境部長 産業建設部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
8	11 番 原野健一	1. 瀬戸内市の文化行政について 2. 老朽空き家放置対策について	(1) 太刀無銘一文字山鳥毛の一般公開が9月10日から約1ヵ月間企画されているが、その後のまちづくりへの活用策は (2) 今年度中に文化振興財団を設立することのだが、具体的にどのような文化振興財団を想定しているのか。また、進捗状況は (1) 老朽空き家放置対策として、空き家を解体し更地にした土地に対する固定資産税の減免制度を設けては	市長 副市長 文化観光部長 市長 副市長 総務部長 市民部長
9	1 番 岡國太郎	1. 地球温暖化防止に関する政策について	(1) 温暖化対策の国際的な枠組みであるパリ協定では、世界の平均気温上昇率を産業革命以前より2℃以内に抑えること、そして1.5℃未満になるように努力することなどが掲げられている。これらを実現するためには2050年までにCO2の実質排出量をゼロにする必要があるとの報告書も出ているが、30年後に向けた市の取り組みについて問う ①本市でも早急に気候非常事態宣言を表明しては ②CO2排出量削減に向け、現在の電力料単価と共に再生エネルギー使用率等を考慮して供給業者の見直しを進めるべきでは ③公共施設でのいわゆる屋根貸し太陽光発電等をさらに見直し、脱炭素社会に向けて、供給可能なスペースの有効活用策が必要では ④再生エネルギー活用によるCO2排出量削減を図るためにも太陽光発電並びに太陽熱温水器導入のための補助金制度を導入しては	市 長 副市長 財務部長 環境部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求める者
		2. 公用車の適正管理について	(1) 先般発生した公用車の車検切れ、自賠責保険切れ等の重大な事案を二度と起こさないため、全部署あげての防止策を講じては	市 長 副市長 教育長 総務部長 財務部長
10	15 番 小谷和志	1. 防災情報伝達システムについて	(1) 瀬戸内市防災情報伝達システム基本計画の進捗状況と今後のスケジュールは	市 長 副市長 総務部長
11	2 番 角口隼一	1. 新型コロナウイルス感染症に関する検査体制の整備について	(1) 市独自の検査体制を整備しては	市長
		2. 監査委員からの決算審査意見書について	(1) 令和元年度各会計歳入歳出決算に関する監査委員からの意見に対して今後どのように対応するのか	市長 副市長
12	16 番 廣田 均	1. 市政運営全般について	(1) 市長は3期目の市政を担い、3年3ヵ月が過ぎたが、これまでの市政運営の総括に対する評価は。また、今後の市政運営をどのように推進するのか。続投の意志は	市長
		2. 休園中の幼稚園の今後について	(1) 現在、3幼稚園が休園しているが、今後についての検討状況は	副市長 教育長 教育次長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
13	3 番 高間直美	1. 重度障がい児支援について	(1) 肢体不自由者等重度障がい児への支援として、市独自の通学助成制度をつくってはどうか (2) 重度障がい児の一時預かりを受け入れる施設は限られているが、さらなる拡充が必要では	市長 教育長 福祉部長 教育次長
		2. 市内活動を応援する仕組みづくりについて	(1) 市内で開催されるイベント等のチケットを販売する「せとうちプレイガイド」をつくり、市内活動を応援する仕組みをつくってはどうか (2) 社会貢献活動への市民参加を支援するため、ボランティアポイント制度をつくってはどうか	市長 副市長 総合政策部長 文化観光部長
14	5 番 布野浩子	1. コロナ禍における ICT 活用について	(1) 光ファイバ網が全市に広がることになったが、コロナ禍における今後の活用について問う ① ゆめトピア長船や公民館、地域コミュニティなど、市民が集まる施設に、子どもたちの教育支援のための Free Wi-Fi を整備しては ② 仕事と休暇を組み合わせたライフスタイル「ワーケーション」の推進に取り組んでは ③ 市ホームページに新型コロナウイルス感染症に伴う支援制度を掲載しているが、情報をもれなく掲載するとともに市民が見やすい形になるよう工夫しては	市 長 副市長 教育長 総合政策部長 文化観光部長
		2. 利用しやすい交通網の整備について	(1) 市営バス等により市内の公共交通網が整備されてきたが、実際には駅やバス停まで行きにくい高齢者などもある。交通不便地域の定義を見直し、市営バスの運行ルートを拡大しては	市 長 副市長 総合政策部長

発言 順序	議席番号 氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
15	18 番 室崎陸海	1. 文化財保存活用地域計画 について	(1) 市長の行政報告の中で、令和4年度の策定に向けて準備をしていると のことだが、どのような準備をしているのか (2) 文化・観光でのまちづくりの意見はどのように反映するのか (3) 点在している古墳の整備や活用について、どのように考えているのか (4) 前島をはじめ、島の資源を生かした観光については、どのように考 えているのか	市長 副市長 文化観光部長
		2. 新型コロナウイルス感染 症終息を見込んだまちづ くりについて	(1) 新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中で、日本国中が自粛ム ードになり、経済的にも精神的にも疲弊してきている。しかし、今こ そコロナ終息後の観光のまちづくりについて、考えておく必要がある のではないかと。また、他の自治体に後れをとらないよう、職員の知恵 を結集し、新たな観光のまちづくりの戦略を考えてはどうか	市長 副市長 文化観光部長